

戸山

新宿区立 戸山小学校

「ありがとう」があふれる学校に

校長 百合野 壽郎

桜の開花が統計開始以来、最も早かった今年の春は、新型コロナウイルスの感染拡大感染防止対策の慌ただしさの中、令和2年度が始まりました。

入学式は満開の桜のもと、67名の新入生を迎え、花壇の花も見事に咲き誇り、子ども達を優しく迎えてくれました。

学校連絡日は、久しぶりに会う子供たちの輝く笑顔の中で、令和2年度の戸山小学校は、全校児童410名でのスタートです。新しい学年に夢と希望をふくらませ、登校してくる子ども達の顔を見て、我々教職員一同も、子ども達一人一人を大切に育てていきたいと決意を新たにしているところです。世の中の多くの人々が、我慢を強いられる中、子ども達には感謝の気持ちをもって、日々を過ごして欲しいと思っています。

そこで、今年度は【「ありがとう」があふれる学校にしよう】ということ伝えたいと思います。

○ どんな些細なことにも「ありがとう（感謝）」の気持ちをもとう

○ あいさつや返事に「ありがとう（感謝）」の気持ちを込めよう

○ 自分が生きていることに「ありがとう（感謝）」周りの人がいるおかげという気持ちをもとう

ということを一人一人が自覚し、「令和2年度は、学校中に『ありがとう』の言葉があふれる、感謝の気持ちでいっぱいになる学校をみんなで創っていきましょう」ということを進めていきたいと思っています。

学校教育の目標は、子ども達一人一人が「自立」することにあります。就学前教育や家庭教育を基礎に、今後の戸山小学校では、児童の主体性と自己肯定感の高揚を学校のめあてに掲げ、教育活動に取り組んでいきます。そのために授業や行事、生活の中で、子ども達自身が主体的・自主的な活動を促す工夫を行っていく予定です。また、子ども達が主体的に活躍する機会を増やすことで、「自分が価値のある存在である（自己有用感）」「自分に自信がもてる（自己肯定感）」などの感情を高めていきます。

「子どもが主役で輝く学校づくり」を進め、子ども達の成長のために、今年も学校・家庭・地域が一丸となり、協力しながら子供たちの成長を支援してまいります。

新型コロナウイルス感染防止対策では、保護者・地域の皆様には様々なご理解・ご支援をいただき心より感謝申し上げます。引き続きのご理解とご協力の程、よろしくお願いいたします。

